

# 東アジア藝文書院・ ジャーナリズム研究会 第二回研究会



東アジア藝文書院

## 【日時】

2020年2月9日(日)

14:30~17:00 (開場 14:00)

## 【場所】

東京大学駒場キャンパス 18号館 4階  
コラボレーション・ルーム 3

## 【言語】

日本語

※ 入場無料・予約不要

## 【講演者・講演題目】

**武田悠希** (たけだ ゆき)

「複合的メディアとしての画報誌の行方——押川春浪の雑誌編集の活動から——」  
(立命館大学文学部ほか。日本近代文学、近代日本の出版文化)

**岡安儀之** (おかやす のりゆき)

「近代新聞の形成——福地源一郎とその周辺に注目して」  
(東北大学大学院文学研究科日本思想史研究室。日本近代思想史、メディア史)

## 【司会】

**前島志保** (まえしま しほ)

東京大学大学院情報学環・総合文化研究科准教授 (比較出版史、メディア史、比較文学・文化)

【懇談会】 本会終了後に懇談会を予定しています (会費制・要申込)。懇談会にご参加を希望される方は、1月31日(金)までに [society.of.journalism@gmail.com](mailto:society.of.journalism@gmail.com) 宛にご連絡をお願いいたします。

【助成】 本会は、EAA および学術研究助成基金助成金 (挑戦的研究・萌芽 (課題番号 18K18498)) の助成を受けています。

【共催】 東アジア藝文書院 (EAA)・ジャーナリズム研究会